

も検討し、さらに時間差、年齢差、性別なども考えて事故のないように努める。今後、さまざまな安全対策と用意周

渡 邊 繁 雄

市長の政治姿勢について

問 全国首長連合について、その後どうなっているか。

答 人口10万人以下の自治体の利益代表を貫いていく。財源は一括交付金になっても、従来の総額より減らないよう地方の声を届けたい。(市長)

教育行政について

問 小中学校の先生は県の教育委員会が人事等を行っているが、本市教育委員の任命、教育予算は市長が議会の合意を得て行使している。この矛盾を関係機関に質すべきではないか。また、市独自の教育も取り入れるべきではないか。

答 全国レベルで考え方も

の準備に努めるので、今の段階では人数制限は考えていない。(市長)

異なるが、教育の中身については本市が目指す子ども像に市長の考えも取り入れて教育を進めている。(教育長)

第1次総合計画後期基本計画について

問 第1次総社市総合計画後期基本計画策定について今後行政にどう生かすのか。

答 今回のアンケートは、特に「子育て王国そうじゃ」を標榜しており、総社市新医療大系、救急車増車、夜間診療体制、障がい者に対する部分は好評。今後ソフト面での要望に考慮していく。(市長)

子ども手当について

問 保育料、給食費滞納者には子ども手当を現金支給と

し、同時に支払いを依頼する。今後支給が続くなら、相殺等できるよう関係機関に働きかけるべきではないか。

答 今後支給が継続されれば、そのように考えを進めたい。(市長)

加 藤 保 博

市立美術館構想について

問 昨年8月に吉備路郷土館を美術館として活用することが提案されたが、その後の協議はどのようになっているのか。

答 県と事務レベルの折衝は何度となく続けているが、改修費で合意ができていない。自ら早急に県と話をし、その内容を報告したい。(市長)

総社駅西口周辺地域について

問 西口周辺は駅の裏口ではないはず。しかし、道は

財政状況では考えられない。生命にかかわるような道については、直せるところから直すという気持ちは強い。そのためにも引き続き財政の健全

難 波 正 吾

地域経済活性化について

問 ①住宅の新・改築へ助成制度を設ける考えはないか。経済への波及効果も大きく、30都道府県、154自治体で設けている。

②市の発注する小規模工事、修繕件数はいくらか。この仕事を入札資格のない業者に受注機会を与える制度の導入としてはどうか。すでに近隣の自治体で実施している。

答 ①地域経済に与える影響も非常に大なるものがあると思うが、現下の経済情勢では困難である。②平成21年度で50万円未満の工事、修繕は2500件。今

化を図りたい。②公共施設がないことはよく認識している。地区の総意ということなら、地元と話し合いを持ちたい。(市長)

びみ袋料金について

問 ごみ減量化は市民の協力の賜だ。さらに分別やリサイクルを進め、無料化を目指そうというメッセージは送れないか。倉敷、玉野、高梁は無料で頑張っている。

答 3年後に減っておれば料金を下げる。ただ、無料化はない。ごみが増えれば料金を上げざるを得ない。(市長)

子どもの医療費について

問 10月実施の中学生入院費への財政負担はどれくらいか。高梁市が10月から高校卒業まで通・入院を無料化し、



途切れている国道180号バイパス(服部地区)

西 森 頼 夫

国道180号バイパスの要望について

問 本市が国土交通省に要望している国道、高梁川の整

新見、真庭市など中学生まで既に実施している。「子育て王国」の看板が先行しているのではないか。

答 約300万円の財政負担だが、通院費の無料化は考えていない。(市長)

狭く、車の対向も困難である。南北を結ぶ道はなく、緊急車両などの通行もままならない。安心、安全のまちづくりの観点からも、重点的に整備の必要があると思うがどうか。



朝夕混雑する総社駅西口周辺

②伯備線以西から高梁川に至る間は人口密集地だが主な公共施設がない。駐車場もない小さな公会堂が投票所となっていることがそのあかし。この地域に新たなコミュニティ施設が必要と考えるがどうか。

答 ①大規模な整備は今の

高梁川の国管理区域の延長について

問 ①国道は高梁市境までが国の管理、高梁川は豪渓秦橋までが国の直轄管理であるが、高梁川も国道と同様に高梁市境までに拡大できないか。

②水内河原の整備と、無堤防地区である水内橋の下流・日羽・福谷・栗の築堤は、県管理のため進んでいない。国の管理区間に変更するように働きかけるのが副市長の役目。在任中に努力してほしい。